

せきね 知っ得! 通信

12

DECEMBER

2024

社会保険労務士法人せきね事務所 せきね FP 事務所
〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL0258-83-3048 FAX0258-83-3049
メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ <https://www.office-sekine.com>

第171号 発行：2024年12月

本格的な冬到来! お体に気をつけて良い年をお迎えください
残りわずかな2024年を振り返ってみたいと思います。

元旦からの能登半島地震 多かった自然災害

比較可能な20年間でみると、今年は3番目に地震が多かったそう。
1月の地震の影響で、新潟市の西区などで液状化現象が発生。今も液状化への対策が議論されています。台風や大雨も多かったですね! また、1年の半分くらいが夏のように感じました。



新 NISA・iDeCo 資産運用に注目

1月1日から新 NISA が始まり、「オルカン」「S&P500」など、投資信託も話題になりました。講演やセミナーの依頼もこのテーマが増え、「まずは、どのように始めたらよいか?」といった問い合わせも多かったです。3月にマイナス金利が終了、日経平均株価は史上最高値を更新。歴史的な円安、物価高もあり、今後も日本人の投資への意欲は続きそう。

パリオリンピック・パラリンピック



随分前のようにも感じますが、今年はオリンピックイヤーでした。競泳の水沼選手やバスケの富樫選手、フェンシングの古侯選手など、新潟県ゆかりの選手の活躍が嬉しかったです。個人的には、スケートボードの堀米選手、車いすテニスの小田選手、柔道、体操、卓球の団体戦が印象に残っています。

オオタニさん・真美子さん・デコピン

今年1年、大谷翔平選手にどれだけ励まされたことか…。水原通訳の事件は非常に驚きましたが、結婚後の真美子さんとのツーショット、50-50の活躍、可愛くて賢いデコピン! 特に、デコピンの始球式は何回見ても楽しい気分になります。今も毎日、オオタニさんのニュースに元気をもらっています。



個人的に

今年、クレカを不正利用されていてもしばらく気づかなかったことや結局使わない家電や撮影機材など無駄な出費が多かったことは反省点。良かったのは、以前からやりたいと思っていた「動画制作」にチャレンジしたこと、くじけそうになりながらも朝のTV体操を続けたことが◎でした。

来年が良い年になりますように!



トピックス

ウェルビーイングを経営に生かすには？

前野マドカ氏のお話を聞く機会がありました。幸福学研究の第一人者である前野隆司教授とご夫婦で「幸せとウェルビーイング」の研究をされています。その後、著書も読みまして日本ではまだ耳慣れませんが、非常に興味深かったのでご紹介します。

ウェルビーイングとは？

狭義の「健康」と心の豊かな状態である「幸福」と社会の良好な状態をつくる「福祉」を合わせた、「心と体と社会の良い状態がウェルビーイング」。幸福の対象には、「地位財」と「非地位財」があるが、後者はまさにウェルビーイングにほかならない。

「地位財」型の幸せ＝長続きしない

- ・他人と比べられる財
- ・金、モノ、社会的地位…金銭欲・物欲・名誉欲の充足

「非地位財」型の幸せ＝長続きする

- ・安全など環境に基づくもの…社会的に良好な状態
- ・健康など身体に基づくもの…身体的に良好な状態
- ・心的要因（4つの因子）……精神的に良好な状態

幸せの4つの因子

前野隆司氏は、幸せには4つの因子があることを見出した。

やってみよう因子	自己実現と成長	ありがとう因子	つながりと感謝
なんとかなる因子	前向きと楽観	ありのままに因子	独立と自分さしき

「自分らしさを持つことは当然」と考える米国と違い、同調圧力の強い日本では特に「ありのままに因子」を幸せの条件としてしっかりと認識する必要があるそう。

ウェルビーイング経営を実践するポイント

講演では、ウェルビーイング経営を実践した会社は「生産性・売上・利益が向上し、離職率が低下した」という成果が発表された。実践のポイントは、下記。



1. ウェルビーイングを知る
全社員向けにウェルビーイング勉強会を実施
2. 日々のコミュニケーションにウェルビーイングを取り込む
社内SNSで嬉しかったことを共有+必ずレスポンス
3. ウェルビーイングを仕組みに取り込む
人事評価制度に4因子の要素を盛り込む

幸せな社員はパフォーマンスが高く、創造性が高くウツになりにくく、離職しにくいとして、ウェルビーイング経営を取り入れるべきと唱えている。

幸せなチームが結果を出す

さらに、幸せなチームづくりが結果につながるとし、リーダーに向けて7か条を挙げている。著書では、7か条の詳細がわかりやすく書かれています。

幸せなチームづくり7か条

- | | | | |
|------------------|---------------------|------------------|----------------|
| 対話する・
目をつむらない | ジャッジしない・
正解を求めない | 執着しない・
リセットする | 任せる・委ね
る・頼る |
|------------------|---------------------|------------------|----------------|

～メンバーとの向き合い方編～

- | | | |
|--------------|-----------------------|-------------------|
| 経験を
教訓にする | 相手を変えるのではなく
自分が変わる | 愛のループを
自分から始める |
|--------------|-----------------------|-------------------|

～リーダー自身のあり方編～



参考になれば幸いです！

児童手当制度が変わりました



令和6年10月1日から児童手当制度が改正されています。

1. 支給対象の拡大

これまで児童手当は中学生までが対象でしたが、令和6年10月1日からは**高校生年代（18歳に達する日以後の最初の3月31日まで）も支給対象**となりました。

2. 所得制限の撤廃

従来の児童手当には所得制限がありましたが、これが撤廃されました。

3. 支給額の増額

第3子以降の児童に対する支給額が月額30,000円に増額されました。

なお、「第3子」は「3番目に生まれた子ども」ではなく、「児童手当の支給対象者である3人目の子ども」というカウントです。

4. 支給時期の変更

児童手当の**支給時期が年3回から隔月（偶数月）の年6回に変更**されました。

5. 申請手続きの注意点

今回の改正により新たに児童手当の支給対象となる方は、令和7年3月31日までに市区町村へ申請を行うことで、令和6年10月分からの児童手当を受給することができます。

申請を忘れて遅れたりすることのないよう、今回の改正についてお知らせするとともに、早めの手続きを呼びかけるとよいですね。



仕事より余暇を重視する割合が年々増加



日本生産性本部が「レジャー白書2024」を公表。この調査により、仕事よりも余暇を重視する人々の割合が年々増加していることが明らかになりました。

特に「仕事よりも余暇の中に生きがいを求める」と回答した人の割合が2021年以降増加しており、2023年には回答者の34.1%がこのように答えています。

この傾向は、働き方やライフスタイルの変化を反映しています。コロナ禍を経て、多くの人々が自分の時間を大切に、家族や友人との時間、趣味やリラクゼーションの時間をより重視するようになったといえるでしょう。

企業には、上記のような働く人の意識の変化に対応することが求められます。具体的には、以下のような取組みが考えられます。

- 🌀 フレックスタイム制度の導入：従業員が自分のライフスタイルに合わせて働く時間を選べるようにする。
- 🌀 リモートワークの推進：通勤時間を削減し、より効率的に仕事を進めることができる環境を整える。
- 🌀 有給休暇や特別休暇の取得促進：従業員が積極的に休暇を取得できるような文化を醸成する。

従業員のワークライフバランスを尊重し、柔軟な働き方を推進することで、従業員の満足度や生産性の向上が期待できます。



「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

書籍 俺たちの箱根駅伝 上・下 池井戸 潤

大学陸上部の監督とランナー側と中継するテレビ制作側という2つの視点で、箱根駅伝を描いた小説。

かつての名門、明誠学院は箱根駅伝出場から遠ざかっていた。4年生の隼人はキャプテンとして予選会に挑むが失速。チームに迷惑をかけたと責任を感じる。

チームメイトとの確執、他校の生徒とのギクシャクした関係、新人監督への信頼、様々な思いを胸に練習

する風景が丁寧に描かれていて一気に読み。上巻最後の壮行会では涙が出ました。

下巻では、選手それぞれの箱根への思い、箱根駅伝の取材や報道のあり方、カメラアングルの位置、適材適所の人員の配置など細やかに書かれています。今まで気に留めていなかった学生連合チームの見方が変わってきそう。次の箱根駅伝がとても楽しみになりました。間違いなく下巻を手にとり視聴すると思います。圧巻の池井戸節！おススメです！



映画 十一人の賊軍 11/1～公開中

戊辰戦争中の新発田藩を描いた映画と聞き、足を運びました。

新発田藩は、旧幕府軍の奥羽越列藩同盟に属していたが、態度を鮮明にしていない。新政府軍は、北陸の港・交通の要衝を持つ新発田藩を狙っており、両軍鉢合わせとなれば戦地となる藩は甚大な被害を受ける恐れが。どちらにつくか揺れる家老は、時間稼ぎのために、罪人10人と武士たちに砦を守らせる…。

当然、本編はフィクションですが、新発田藩の同盟裏切りも、周辺地域から反感をかったのも本当らしいです。豪華キャストでしたが、「峠」のような映画のイメージで見に行ってしまったため、腕や首がスパSPA切られるグロテスクなシーンが多く、結構疲れてしまいました。



今月のさぶろく (8歳3ヵ月) & ろくいち (1歳8ヵ月)

寒くなってきて、さぶろくさんは冬用の「猫ちぐら」がお気に入りの様子。



寝ているときにこっそり近づくのですが必ず気づいて顔を上げます。

何でわかるの？



果敢にジャンプして狙っているのは、引き戸に取り付けた鍵の金具です。力が強くなり、戸を開けるようになったので、ろくいちくんのお好きなおやつがある台所に侵入しないように取り付けました。